



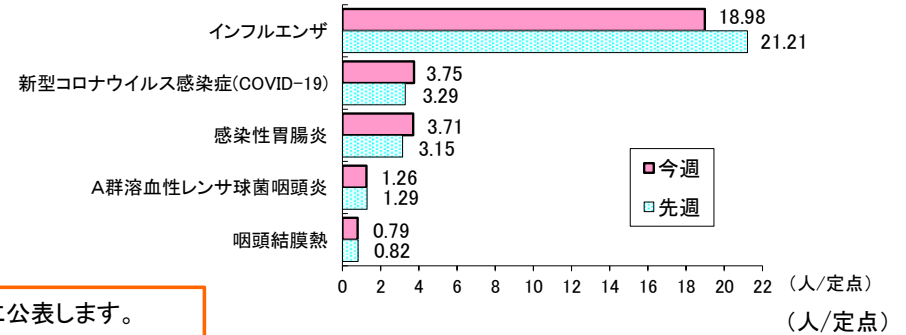
2023年第51週(12月18日～12月24日)

【第51週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

- インフルエンザは、県全体で11%減少しています。保健所別では、秋田市、北秋田、由利本荘で増加、大館、能代、秋田中央、大仙、横手、湯沢で減少しています。
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、能代、秋田中央で増加、由利本荘で同規模、北秋田、大仙、横手、湯沢で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で1.2倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、秋田中央、由利本荘、横手、湯沢で増加、大仙で同規模、能代で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



<定点把握対象疾患(週報)>

次回(第52週)の週報は、2024年1月9日(火)に公表します。

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減	第50週	第51週	増減
インフルエンザ	21.21	18.98	↘	22.55	26.18	↗	8.50	8.00	↘	11.67	30.33	↗	36.00	31.75	↘	31.83	16.50	↘	7.50	10.17	↗	22.57	20.14	↘	22.40	13.40	↘	29.75	16.25	↘
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	3.29	3.75	↗	2.73	4.64	↗	1.00	1.17	↗	8.33	1.67	↘	0.75	1.00	↗	3.67	8.33	↗	3.67	3.67		1.29	0.86	↘	4.20	3.80	↘	8.25	7.75	↘
RSウイルス感染症																														
咽頭結膜熱	0.82	0.79	↘	0.86	1.43	↗	1.00	0.25	↘										2.75	2.75		1.75	1.25	↘						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	1.26	↘	3.29	2.14	↘	0.25	0.50	↗							0.75	3.50	↗		0.50	↗	4.25	2.25	↘					0.33	↗
感染性胃腸炎	3.15	3.71	↗	6.00	6.86	↗	1.50	3.75	↗				7.67	6.67	↘	0.25	0.50	↗	1.75	2.25	↗	1.00	1.00		4.00	4.67	↗	4.00	4.67	↗
水痘	0.38	0.29	↘	0.57	0.71	↗							0.67		↘	0.25		↘		0.25	↗	0.25		↘	0.33		↘	1.33	1.33	
手足口病	0.65	0.53	↘	1.14	1.43	↗	0.50	1.00	↗										1.25	0.75	↘	1.25	0.25	↘				0.67		↘
伝染性紅斑		0.03	↗																	0.25	↗									
突発性発しん	0.15	0.12	↘	0.43	0.43					0.50		↘										0.25	0.25							
ヘルパンギーナ		0.03	↗																				0.25	↗						
流行性耳下腺炎	0.03		↘																0.25		↘									
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.29	0.57	↗	0.33	0.33					*	*		*	*		*	*						1.00	↗	1.00	2.00	↗	*	*	
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。
 ・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



【第51週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	987	18.98	288	26.18	48	8.00	91	30.33	127	31.75	99	16.50	61	10.17	141	20.14	67	13.40	65	16.25
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	195	3.75	51	4.64	7	1.17	5	1.67	4	1.00	50	8.33	22	3.67	6	0.86	19	3.80	31	7.75
小児科定点	RSウイルス感染症																				
	咽頭結膜熱	27	0.79	10	1.43	1	0.25							11	2.75	5	1.25				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43	1.26	15	2.14	2	0.50					14	3.50	2	0.50	9	2.25			1	0.33
	感染性胃腸炎	126	3.71	48	6.86	15	3.75			20	6.67	2	0.50	9	2.25	4	1.00	14	4.67	14	4.67
	水痘	10	0.29	5	0.71									1	0.25					4	1.33
	手足口病	18	0.53	10	1.43	4	1.00							3	0.75	1	0.25				
	伝染性紅斑	1	0.03											1	0.25						
	突発性発しん	4	0.12	3	0.43											1	0.25				
	ヘルパンギーナ	1	0.03													1	0.25				
	流行性耳下腺炎																				
川崎病																					
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
	流行性角結膜炎	4	0.57	1	0.33			*	*	*	*	*	*			1	1.00	2	2.00	*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎											*	*								
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*								

* 定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	1週-50週		51週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
	急性灰白髄炎			
二類	結核	14098	83	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
	コレラ	2		
	細菌性赤痢	45		
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3736	22	
	腸チフス	37		
	バラチフス	9		
	E型肝炎	523	5	
四類	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	52	1	
	エキノкокクス症	13		
	エムボックス	224		
	黄熱			
	オウム病	8		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	23		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシオイデス症	4		
	ジカウイルス感染症	2		
	重症熱性血小板減少症候群	131		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱	7		
	つつが虫病	390	6	
	デング熱	167		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	1週-50週		51週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	502		
	日本脳炎	6		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	2		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア	35		
	野兔病			
	ライム病	29		
	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	2200	17	1
レプトスピラ症	49			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	468		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	232	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2022	25	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	53		
	急性脳炎	601	2	1
	クリプトスポリジウム症	12		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	157		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	874	5	
	後天性免疫不全症候群	898	1	
	ジアルジア症	37	1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	529	5	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	20		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1824	14	1
	水痘(入院例に限る)	386	8	
	先天性風しん症候群			
	梅毒	14401	31	
	播種性クリプトкокクス症	166	2	
破傷風	103	1		
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	116			
百日咳	974	89	3	
風しん	12			
麻しん	28	1		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	15			

<全数把握対象疾患>

- ・四類感染症のレジオネラ症が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が由利本荘保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の急性脳炎が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の侵襲性肺炎球菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が秋田市保健所管内から1人、横手保健所管内から2人、報告されました。

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎3件の集団発生報告がありました。

No.	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者(園児、入所者等)	職員	計			
1	湯沢	教育・保育施設	12/18	107名のうち12名	31名のうち0名	12名	12/12～12/18	嘔吐、下痢	7名：ノロウイルス
2	秋田市	教育・保育施設	12/21	94名のうち19名	23名のうち0名	19名	12/19～12/21	嘔吐、下痢、腹痛	
3	大館	教育・保育施設	12/22	105名のうち11名	27名のうち0名	11名	12/19～12/22	嘔吐、下痢	2名：ノロウイルス

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

<ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう>

感染性胃腸炎は様々な病原体によって年間を通じて起こりますが、冬季は主にウイルスを原因とする患者報告が多くなります。秋田県内では11月以降、保育園等でのノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生事例が増加しています。こまめな手洗いなどを行い、感染予防を心がけましょう。

■症状

24～48時間の潜伏期間の後、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛などの症状を呈し、発熱を伴うこともあります。多くは数日で改善しますが、乳幼児や高齢者では脱水や、嘔吐物をのどに詰まらせての窒息に注意が必要です。

■予防対策

- ・トイレの使用後や調理・食事の前には、石けんをよく泡立ててしっかりと手を洗いましょう。
- ・加熱が必要な食品を調理する際には、中心部まで十分に加熱しましょう。
- ・患者の便や嘔吐物を処理する際には、手袋やマスクを着用し、塩素系漂白剤で速やかに消毒を行いましょう。

感染性胃腸炎に関しては、国立感染症研究所のホームページでご覧いただけます。

・<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/383-intestinal-intro.html>

ノロウイルスに関しては、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。

・https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html



2023/2024シーズン（2023年第36週：9月4日～） インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

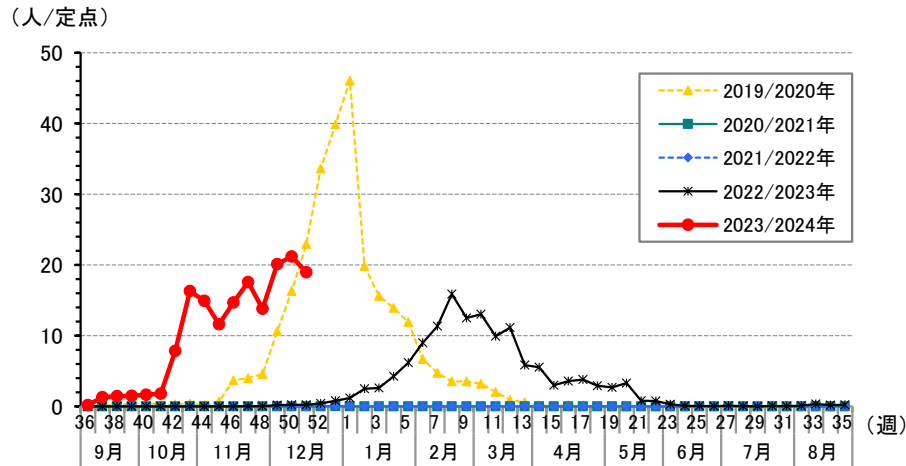


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2023年36週～2023年50週		2023年51週
全国	秋田県	秋田県
8690	143	14

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の
基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者 (園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	教育・保育施設	12/18	112名のうち 11名	36名のうち 3名	14名	12/12～12/18	A
2	大館	教育・保育施設	12/18	72名のうち 15名	29名のうち 2名	17名	12/13～12/18	A
3	大仙	医療機関	12/18	56名のうち 6名	47名のうち 5名	11名	12/12～12/18	A
4	横手	教育・保育施設	12/18	60名のうち 10名	23名のうち 0名	10名	12/11～12/18	A
5	湯沢	社会福祉施設	12/18	69名のうち 8名	48名のうち 2名	10名	12/7～12/18	A
6	大館	教育・保育施設	12/19	18名のうち 9名	4名のうち 1名	10名	12/12～12/18	A
7	大仙	教育・保育施設	12/19	107名のうち 9名	21名のうち 1名	10名	12/14～12/19	A
8	能代	教育・保育施設	12/20	119名のうち 13名	33名のうち 0名	13名	12/18～12/20	A
9	由利本荘	教育・保育施設	12/20	148名のうち 9名	35名のうち 3名	12名	12/18～12/20	A
10	能代	医療機関	12/22	44名のうち 9名	19名のうち 3名	12名	12/13～12/22	A
11	大仙	教育・保育施設	12/22	113名のうち 21名	24名のうち 2名	23名	12/14～12/22	A
12	大仙	教育・保育施設	12/22	93名のうち 16名	20名のうち 2名	18名	12/17～12/22	A

【今シーズンの累計報告数】 75施設(教育・保育施設62、社会福祉施設5、高齢者施設4、医療機関4)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

県全体として、インフルエンザの発生規模が注意報レベルである10.00(人/定点)を超えています。
今後の推移に注意し、手洗い等の感染予防を心がけましょう。

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/index.html



2023年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

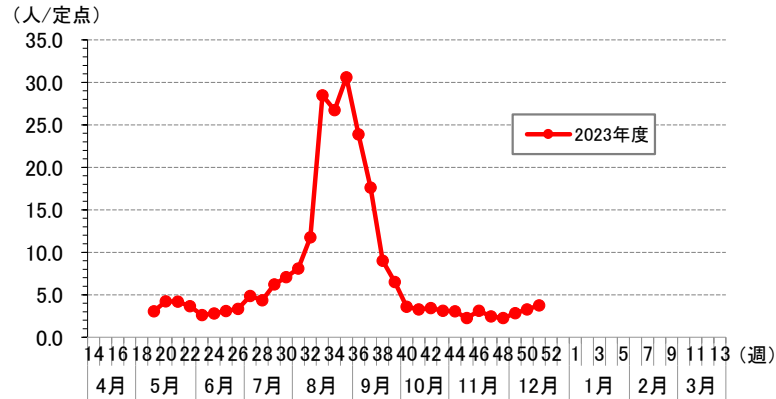


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

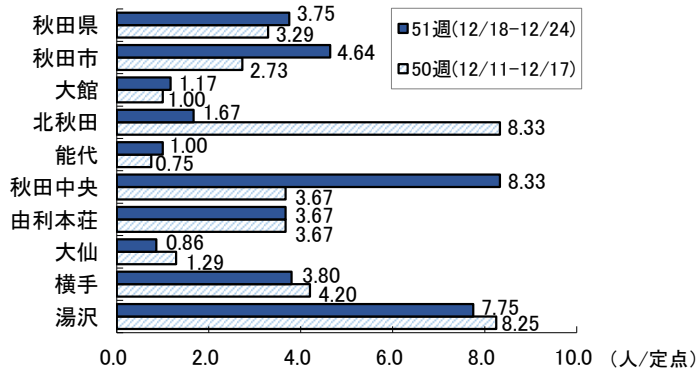


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2023年39週～2023年50週		2023年51週
全国	秋田県	秋田県
14628	182	7

※2023年9月25日(第39週)から基幹定点医療機関におけるCOVID-19の入院サーベイランスが新たに開始となりました。
 ※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田中央	高齢者施設	12/19	16名のうち 8名	18名のうち 6名	14名	12/12～12/18	発熱、咳、咽頭痛、鼻汁
2	秋田中央	高齢者施設	12/19	17名のうち 6名	14名のうち 4名	10名	12/13～12/19	発熱、咳、咽頭痛、鼻汁
3	能代	高齢者施設	12/20	9名のうち 8名	8名のうち 5名	13名	12/15～12/20	発熱、咳嗽
4	秋田中央	高齢者施設	12/20	28名のうち 13名	17名のうち 3名	16名	12/14～12/20	発熱、咳、咽頭痛、鼻汁
5	秋田中央	医療機関	12/20	30名のうち 7名	21名のうち 4名	11名	12/18～12/20	発熱、咳、咽頭痛、鼻汁
6	由利本荘	高齢者施設	12/20	51名のうち 12名	9名のうち 3名	15名	12/5～12/20	発熱、咳嗽、鼻汁
7	湯沢	高齢者施設	12/20	30名のうち 9名	26名のうち 3名	12名	12/8～12/20	発熱、倦怠感、咳
8	秋田市	高齢者施設	12/21	60名のうち 10名	35名のうち 1名	11名	12/18～12/21	発熱、頭痛、咽頭痛、咳
9	由利本荘	高齢者施設	12/21	41名のうち 10名	31名のうち 3名	13名	12/19～12/21	発熱、鼻汁
10	秋田市	高齢者施設	12/22	51名のうち 10名	35名のうち 1名	11名	12/18～12/22	発熱
11	秋田市	高齢者施設	12/22	89名のうち 6名	17名のうち 4名	10名	12/21～12/22	発熱

【2023年度(5月8日～)の累計報告数】253施設(教育・保育施設41、社会福祉施設31、高齢者施設136、医療機関45)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
インフルエンザ	秋田市(26.18)、由利本荘(10.17)、横手(13.40)、湯沢(16.25)	北秋田(30.33)、能代(31.75)、秋田中央(16.50)、大仙(20.14)
水痘	湯沢(1.33)	-

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			警報			
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	対象疾患	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		